

㈱ワコールでは、効率的な事業運営と、顧客提供価値の最大化を図るため、2024年4月1日付で事業部再編をおこないました。事業再編に伴い、2024年4月度からの月次報告については、従前のブランドグループ単位での売上報告を取りやめ、基幹ブランド単位での売上報告となります。なお、店頭ベースの売上高については、これまでどおり、チャネル別で報告いたします。

■ 売上概況

2024年5月度

概況

①ワコール（国内）の売上概況 2024年5月度

ワコールの売上は、定番品の充足率の向上や自社ECの好調が寄与し、前年同月比104%となり、計画についても上回りました。店頭ベースの売上は徐々に上向くものの依然回復には至らず、自社ECの堅調な推移が全体の売上を支えています。

※各ブランドの前年同期比につきましては、組織再編に伴う、前年実績の算出が間に合っていないため、次月以降開示いたします。

・ワコール

ワコール(インナーウェア)の売上※(納品)は、前年同月比107%でした。新商品「夏めくブラ」の店頭展開、定番品の充足率向上などが寄与し、計画についても上回りました。店頭ベースの売上は、展開した新商品の購買が伸び悩む一方、既存顧客の再来店等により客数・客単価は堅調に推移しました。なお、ワコールの自社EC売上は、前年同月比100%でした。

(※ワコールの自社EC売上を含んだ数値)

・ウイング

ウイングの売上※(納品)は、前年同月比84%でした。定番品の欠品などにより実店舗における販売の苦戦が続く一方、自社EC、他社ECにおいては上位品番や定番品を中心に好調に推移し、ブランド合計では計画を上回りました。なお、ウイングの自社EC売上は、前年同月比122%でした。

(※ウイングの自社EC売上を含んだ数値)

・アンフィ

アンフィの売上は、前年同月比97%となりました。自社ECでの販売は好調に推移したものの、実店舗における販売は、先月に引き続き集客や購買率が低調に推移したほか、コラボ商品の販売が振るわず、前年同月、計画ともに下回りました。なお、アンフィの自社EC売上は、前年同月比120%でした。

(※アンフィの自社EC売上を含んだ数値)

・Salute/Yue

サルートの売上※(納品)は、前年同月比126%でした。店頭ベースの売上はやや苦戦するものの、09グループ等の売れ行き好調な商品の納品がけん引し、計画についても上回りました。なお、サルートの自社EC売上は、前年同月比122%でした。

Yueの売上※(納品)は、前年同月比108%でした。定番品の納品の進行、返品の減少が寄与し、計画についても上回りました。なお、Yueの自社EC売上は、前年同月比100%でした。

(※各ブランドの自社EC売上を含んだ数値)

各チャネルにおける店頭ベースの売上の前年同月比は、百貨店93%、量販店のワコール91%、ウイング89%、専門店98%となりました。

また、直営店の主力ショップであるアンフィは、集客や購買率が低調に推移したことから、前年同月を下回りました。また、ファクトリーストアは、ゴールデンウィークセールが好調に推移したものの、以降は集客数・購買率ともに低調に推移した結果、前年同月を下回りました。ワコールガストアについては、サルートは前年の水準を下回ったものの、ワコールの好調な売上がけん引し、前年を上回りました。

「アンフィ」：既存店 92%、新店込 85%

「ファクトリーストア」： 既存店 91%、新店込 91%

「ワコールガストア」： 既存店 102%、新店込 102%

・自社EC

自社ECの売上※は、前年同月比114%と好調を維持しました。

(※基幹ブランドの自社EC売上を含んだ数値)

②ピーチ・ジョン（国内）売上概況 2024年5月度

ピーチ・ジョンの国内事業の売上は、前年同月比86%となり、計画を下回りました。直営店は、販促施策を実施したものの、引き続き集客に苦戦したことから、前年同月比85%と、計画を下回りました。また、自社ECは大型販促キャンペーン（設立30周年企画）の効果が想定を下回り、前年同月比87%となりました。他社ECについても、一部のサイトは好調に推移しているものの、全体としては訪問客数が伸び悩んだ結果、前年同月比89%となりました。

なお、海外事業（店舗の状況）は、以下の通りです。

PJ香港：80%

セール売上が好調に推移したものの、プロパー商品の販売に苦戦した結果、前年同月、計画ともに下回りました。

台湾PJ：118%

販促施策を講じたものの、集客数が計画を下回った結果、前年同月、計画ともに下回りました。

③海外主要会社の売上概況 2024年5月度

米国ワコールの売上（納品）は、前年同月比108%となり、前年同月、計画ともに上回りました。

百貨店チャネルは、店頭ベースの売上は前年の水準を下回ったものの、得意先の仕入抑制の緩和や大型販促に向けた納品が寄与し、売上（納品）は計画を上回りました。また、他社ECについても、計画数値は下回るものの、主要プラットフォームを中心に前年から大きく伸ばしました。なお、自社ECについては、システム障害や販促施策の中止などが響き、低調に推移しました。

ワコールヨーロッパの売上（納品）は、前年同月比94%となり、前年同月、計画ともに下回りました。エリア別では、英国、北米が前年を下回る一方、ドイツ、フランスを中心に欧州については引き続き好調に推移しています。

英国は、前月に新製品の納品が進んだ反動で苦戦し、前年同月、計画とも下回りました。欧州はビジネスの大半を占める専門店チャネルと、ドイツにおけるECの好調が成長をけん引し、前年同月、計画ともに上回りました。なお、北米については、百貨店チャネルが堅調に推移したものの、他社ECの苦戦が響き、前年同月、計画ともに下回りました。

中国ワコールの売上（納品）は、前年同月比81%となり、前年同月、計画ともに下回りました。チャネル別では、他社ECは、インフルエンサー（KOL）によるプロモーション施策の実施に加え、販促活動の期ずれによるプラス影響から計画を上回った一方、実店舗においては、来店客数の増加に向けた販促施策の効果が想定を下回った結果、計画を下回りました。

<参考>ワコール（海外）主要法人 ※前年比は現地通貨ベース

米国

・チャンネル別(Wacoal+B.tempt'd+CW-X)

	5月 単月	累計	累計構成比
店舗 (Wacoal+B.tempt'd)	94%	95%	50%
店舗 (直営,アウトレット)	122%	115%	1%
百貨店EC	106%	87%	14%
専業EC	168%	121%	12%
自社EC	98%	97%	19%
輸出 (カナダ除)	150%	81%	4%

ヨーロッパ

・チャンネル別

	5月 単月	累計	累計構成比
百貨店	86%	86%	18%
専門店	96%	102%	44%
直営店	99%	102%	3%
自社EC	94%	115%	9%
他社EC	99%	116%	26%

中国

・チャンネル別

	5月 単月	累計	累計構成比
百貨店	77%	78%	40%
その他実店舗	79%	78%	31%
他社EC	148%	122%	26%
その他	47%	65%	3%

・ブランド別

	5月 単月	累計	累計構成比
ワコール	103%	96%	88%
B.tempt'd	113%	98%	11%
CW-X	120%	97%	1%

・地域別

	5月 単月	累計	累計構成比
UK	85%	91%	37%
ヨーロッパ	119%	126%	29%
北米	86%	98%	26%
その他	104%	115%	8%

・ブランド別

	5月 単月	累計	累計構成比
ワコール	93%	88%	92%
サルート	66%	67%	8%
アンフィ	-	-	-

■ 売上概況

2024年4月度

概況

① ワコール（国内）の売上概況 2024年4月度

ワコールの売上は、実店舗における主要チャネルの売上が低調に推移したことから、前年同月比76%となりました。店頭ベースの売上は4月後半にかけて徐々に回復してきたものの、前半の苦戦に加えて、新商品等の納品の期ずれ影響もあり、前年同月・計画を下回りました。

※各ブランドの前年同期比につきましては、組織再編に伴う、前年実績の算出が間に合っていないため、次月以降開示いたします。

・ワコール

ワコール(インナーウェア)の売上※（納品）は、百貨店や量販店など実店舗において主力商品の販売が低調に推移したことに加え、自社ECでの販売も苦戦し、計画を下回りました。
(※ワコールの自社EC売上を含んだ数値)

・ウイング

ウイングの売上※（納品）は、自社ECでの販売が好調に推移しましたが、ワコールブランド同様、実店舗における販売が苦戦し、計画を下回りました。
(※ウイングの自社EC売上を含んだ数値)

・アンフィ

アンフィの売上※（納品）は、客単価は向上したものの、集客や購買率が低調に推移したほか、プラジェニックシリーズの新作をはじめとする新商品の販売が振るわず、計画を下回りました。
(※アンフィの自社EC売上を含んだ数値)

・Salute/Yue

主力の高価格帯ブランド「サルート」は、前年に実施した周年プロモーションの裏返しから来店客数が伸び悩んだものの、売上※（納品）は計画を上回りました。
同じく高価格帯ブランド「Yue」の売上は、自社ECでの売上は計画未達となりましたが、新品番の展開が寄与したことで店頭での売上は好調に推移し、ブランド合計では計画を上回りました。
(※各ブランドの自社EC売上を含んだ数値)

各チャネルにおける店頭ベースの売上の前年同月比は、百貨店94%、量販店のワコールブランド92%、ウイングブランド90%、専門店87%となりました。

また、直営店の主力ショップである「アンフィ」は、集客や購買率が低調に推移したことから、前年同月を下回りました。また、ファクトリーストアは、購買客数は伸びなかったものの客単価が上昇したことにより、前年同月並みの水準となりました。ワコールザストアについては、新商品の納品を前月に前倒した影響で、当月は前年同月を下回りました。

「アンフィ」：既存店 92%、新店込 85%

「ファクトリーストア」： 既存店 102%、新店込 98%

「ワコールザストア」： 既存店 86%、新店込 88%

・自社EC

自社ECの売上※は、前年同月比109%と好調に推移しました。

(※基幹ブランドの自社EC売上を含んだ数値)

②ピーチ・ジョン（国内）売上概況 2024年4月度

ピーチ・ジョンの国内事業の売上は、前年同月比94%となり、計画を下回りました。直営店については、来店客数の増加に向けて販促施策を実施しましたが、期待した効果を得られず、前年同月比90%と、計画を下回りました。また、自社ECはゴールデンウィークセールが好調に推移したものの、会員向けの販促施策が不調におわり、前年同月比95%となりました。一方で、他社ECを含むその他のチャネルは、得意先への納品の増加が寄与し、前年同月比111%で着地しています。

なお、海外事業（店舗の状況）は、以下の通りです。

PJ香港：80%

販促施策を実施したものの想定した効果を得られず、天候不順なども影響した結果、前年同月、計画ともに下回りました。

台湾PJ：118%

自社ECの売上が好調に推移した結果、前年同月を上回りました。一方、直営店の苦戦が響き、計画には未達となりました。

③海外主要会社の売上概況 2024年4月度

米国ワコールの売上（納品）は、前年同月比93%(7%の減少)となり、前年同月、計画ともに下回りました。

百貨店チャネルは、一部店舗の店頭売上は前年の水準を上回ったものの、全体としては店頭における販売不振が続き、納品は低迷しました。また、自社ECについても、イースター（復活祭）の期ずれや前年同月に新商品を発売した反動が影響し、低調に推移しました。

ワコールヨーロッパの売上（納品）は、前年同月比120%(20%の増加)となり、前年同月、計画ともに上回りました。エリア別でも、ほぼすべてのエリアで前年同月、計画ともに上回りました。

英国は、百貨店チャネルの苦戦により前年同月はわずかに下回りましたが、計画は上回りました。

欧州は、全体的に好調に推移し、前年同月・計画ともに上回りました。特に、ドイツにおける自社・他社ECが安定した成長を続けています。北米も、他社ECの好調がけん引し、前年同月、計画ともに上回りました。チャネル別では、百貨店を除くすべてのチャネルで前年同月を上回りました。

中国ワコールの売上（納品）は、実店舗・ECともに振るわず、前年同月比81%(19%の減少)となり、計画を下回りました。

実店舗の売上については、各種の集客施策を講じたものの、期待した効果を得られず、前年同月、計画ともに下回りました。他社ECについても、販促活動が不調におわり、前年同月、計画ともに下回りました。

<参考>ワコール（海外）主要法人 ※前年比は現地通貨ベース

米国

・チャンネル別(Wacoal+B.tempt'd+CW-X)

	4月 単月	累計	累計構成比
店舗 (Wacoal+B.tempt'd)	97%	97%	51%
店舗 (直営,アウトレット)	108%	108%	1%
百貨店EC	65%	65%	10%
専業EC	96%	96%	13%
自社EC	96%	96%	22%
輸出 (カナダ除)	41%	41%	3%

ヨーロッパ

・チャンネル別

	4月 単月	累計	累計構成比
百貨店	85%	85%	16%
専門店	110%	110%	43%
直営店	105%	105%	3%
自社EC	146%	146%	10%
他社EC	137%	137%	28%

中国

・チャンネル別

	4月 単月	累計	累計構成比
百貨店	78%	78%	45%
その他実店舗	76%	76%	31%
他社EC	93%	93%	20%
その他	92%	92%	3%

・ブランド別

	4月 単月	累計	累計構成比
ワコール	89%	89%	87%
B.tempt'd	87%	87%	12%
CW-X	79%	79%	1%

・地域別

	4月 単月	累計	累計構成比
UK	99%	99%	34%
ヨーロッパ	134%	134%	29%
北米	113%	113%	28%
その他	127%	127%	9%

・ブランド別

	4月 単月	累計	累計構成比
ワコール	83%	83%	91%
サルート	67%	67%	9%
アンフィ	-	-	-